

# 交流分析Ver2.0とは何か～原点、現在、そして未来へ


神奈川大学保健管理センター長・日本交流分析学会 理事長

講師：江花 昭一 先生



交流分析は、アメリカの精神科医エリック・バーンが1960年代に創始した実践的な心理学・心理療法です。分析の対象を個人の精神から交流に変えたことにより、その理論は、治療以外の場面でも、そこに交流があればどこでも用いることができるものになりました。またその理論は、交流そのもの、および交流している人間を表す独特の「人間くさい用語」が特徴でした。バーン死後交流分析は世界中に広がりましたが、アメリカ中心にして発展したため、人間心理に深入りせず、自律と他者の行動への操作的介入を意図するものになりました。我が国でも、1970年代にその理論を導入し、諸団体の活動が始まって「自己理解とコミュニケーションの心理学」として広がっていきましたが、現在少し拡散傾向にあるように思います。世界の交流分析の中心はアメリカからヨーロッパに移り、自律と相手への行動介入でなく、まとまった人間存在の相互性、関係性を扱うもの、また問題や病理だけでなく、健康、幸福、積極的活動を目的にしたものになっています。我が国の交流分析も、これから、このVer2.0にバージョンアップしていきたいと思っておりますが、皆さま、いかがでしょうか。

**職歴：**1981年 仙台社会保険病院内科 / 1983年 日本大学医学部第一内科助手（心身医学研究室）  
1990年 埼玉県東松山市市立病院内科医長 / 1991年 横浜労災病院心療内科医長  
2001年 横浜労災病院心療内科部長 / 2011年 神奈川大学保健管理センター長・特別教授（現職）  
**現職：**神奈川大学保健管理センター長、神奈川大学特別教授  
**資格：**医学博士、内科認定医、心療内科専門医 など  
**役職：**日本交流分析学会理事長、日本自律訓練学会理事、日本心療内科学会理事、日本心身医学会理事 など  
**著書：**「心療内科の時代」 筑摩書房 他編著、監著、訳書多数

 【日時】平成 **30** 年 **7** 月 **1** 日(日) **10:00~16:00**

【会場】愛媛県松山市湊町八丁目 111 番地 1 愛建ビル 5 階 研修室 3

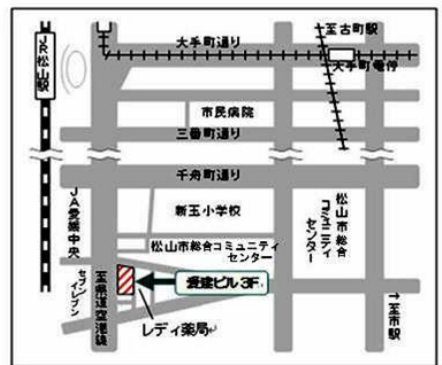
【参加費】 6,480円 (税込)

【振込先】日本交流分析協会四国支部

郵便振替口座 01640-3-58546

銀行からの送金 ※下記に振込み口座が変更になりました

【店名】一六九【預金種目】当座預金【口座番号】58546



【お申込み・お問い合わせ】 特定非営利活動法人日本交流分析協会・四国支部

〒790-0012 松山市湊町 8 丁目 111 番地 1 愛建ビル 3 階

TEL/FAX : 089-931-5570

Mail : info@ta-shikoku.com

平成 30 年度公開セミナー 交流分析 Ver2.0 とは何か～原点、現在、そして未来へ 参加申込書			
ふりがな お名前		住所	
TEL			
FAX		Mail	

※いただいた個人情報は講座運営にかかる業務の範囲内においてのみ利用いたします